

● 表紙の絵画に寄せて

徳山
梅原
豊治

表紙「幹」



裏表紙「デッサン」



60歳を過ぎてふと考えると、これまでテニスをして汗をかき、酒を飲むだけという理性のかけらもない生活をしてきました。死ぬまでに何か文化的な事をしておいた方が良いでしょうと考えている所にたまたま絵の先生に出会いました。

学生時代、絵と音楽は全く駄目でしたが、最初にデッサン（裏表紙）から入ったのが良かったのか、徐々に絵を描く事に興味が出てきました。2年目からは木の幹や根を多く描きました。